

[実技]

2026年度

大学院美術研究科 絵画研究分野 油画

実技試験

以下の2つの出題から、1つを選び、その計画と内容について、
ドローイングやメモなどを使って自由に描きなさい。
アイデア出しや思考過程がわかる図やメモなどは、残しておいてください。

出題

①「今後、制作したい作品について」

②「2年後の個展開催について」

※展示空間や作品内容は具体的に描いてください。

※場所は自由に設定してください。屋内・屋外は問いません。

<出題意図>

これまでに修得した技術や知識、美術分野における理論を活用し、それらを
土台に自分なりのアイデアや考え方を活かして展示プランを構想する力をみ
る。あわせて、出題に対して独自の工夫を通じて発想力を発揮しているかを
重視する。

[小論文]

2026年度

受験番号

尾道市立大学大学院美術研究科 絵画研究分野 油画

小論文出題

「あなたは、これから本格的に美術領域に関わる活動を継続していく1人の専門家です。5年後に専門家として自立するために、自身をどのように育て、鍛えていくのかについて800字程度で論じなさい。ただし、資金面の制約は設けないものとします。」

※文字数が多くなる場合は、原稿用紙の裏を使用しても構いません。

【条件】以下の項目に留意して書いてください。

- ・ 5年後に獲得したい具体的な能力
- ・ そのための具体的なトレーニングプラン
- ・ 制作、研究、学習、アウトプットの方法

- メモ -

<出題意図>

美術領域に関わる活動を継続するための方法や内容を、他者に分かりやすく説明する力をみる。出題を柔軟に捉え、自らの考えを具体的に示しているかを重視する。